

# 高炉スラグ微粉末 Web 勉強会

## RC 構造物の高耐久性化と二酸化炭素排出削減に有効なコンクリート混和材

趣旨：COP21（2015年）のパリ協定では、日本は「2030年までに2013年比26%の温室効果ガスを削減する」ことを世界に向けて約束しました。

菅政権は発足後、「2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにし、脱炭素社会の実現を目指す」と表明。沖縄県では、2019年11月に「沖縄県SDGs推進方針」を策定し「低炭素島しょ社会の実現」をその基本施策に掲げています。

その様な社会的トレンドの中で、コンクリート建造物の多い沖縄県で高炉スラグコンクリートを使用する意味（塩害防止と二酸化炭素排出削減）についての勉強会を開催します。

**高炉スラグの基本情報、実際の構造物への適用事例、JASS5改訂方針等の最新情報**と、沖縄におけるコンクリートの方向性についても今本教授にお話いただき、質疑応答の時間を設けました。

質疑のある方は、事前に、所属と内容をメールにてお送りください。また、当日チャットにて受付いたします。

1. 日時 2021年1月22日 10:00-12:00
2. 主催 沖縄RC構造物高耐久性化PJT
3. 司会・コーディネート 沖縄RC構造物高耐久性化PJT 数馬良一
4. パネリスト 東京理科大教授：今本啓一／アトリエ・ネロ代表：根路銘安史
5. 参加者 国建構造設計部／JSCA九州支部沖縄／沖縄県建築士会会員  
沖縄RC構造物高耐久性化PJT（ホスト：平賀 尾川 外尾 森崎 数馬）
6. コンテンツ
  - 10:00-11:00 高炉スラグ微粉末とは何か  
（製造工程 JIS規格 塩害防止 アルカリシリカ反応抑制  
二酸化炭素排出削減 沖縄県SDGs） PJT
  - 11:00-11:20 高炉スラグコンクリート初適用物件について  
（配合 施工性 打設 養生 表層品質） アトリエ・ネロ 根路銘代表
  - 11:20-11:50 JASS5改訂方針 沖縄にとっての高炉スラグ 東京理科大 今本教授
  - 11:50-12:00 質疑応答（チャットとリアルタイム）

※参加希望者は、必要事項を記載し、メールにてお申し込みください。

後日 Zoom ミーティングID、パスコードをお送りします。

○参加申し込み先メールアドレス：[okinawa.ggbfs.pjt@gmail.com](mailto:okinawa.ggbfs.pjt@gmail.com) 宛名 数馬良一

○必要記載事項：氏名／所属／メールアドレス／質問事項など